

AREA 01

門司

MOJI

明治時代後半から国際貿易港として栄えた門司港。JR門司港駅周辺の、歴史的な建物が建ち並ぶ街並みや関門海峡を一望できる門司港レトロ地区は、市内随一の観光スポット。



JR 門司港駅

2019年
大正時代の面影を再現し
グランドオープン

1914年に建築されたネオ・ルネッサンス様式の駅舎は、鉄道駅舎として初めての国の重要文化財に指定されている。2019年3月、約6年半の保存修理工事を経て、1914年創建当初の姿に蘇った。レストランやカフェも併設。

☎ 093-321-4151 (門司港レトロ総合インフォメーション)

📍 JR 門司港駅 / 北九州市門司区西海岸 1-5-31

日本でも珍しい海底人道トンネル。全長780mで本州と九州をつなぐ。トンネル内の景観は撮影スポットとしても人気。門司側入口までは、シーズン中はぜひ観光列車「北九州銀行レトロライン潮風号」で。

「北九州銀行レトロライン潮風号」 ☎:093-331-1065 交:九州鉄道記念館駅(JR門司港駅より徒歩約1分) 関門海峡めかり駅(関門トンネル人道より徒歩約10分) 営:運行期間:3月中旬~11月下旬の土・日・祝、GW・春・夏休みの毎日 料:大人300円、小学生150円



関門トンネル人道・北九州銀行レトロライン潮風号
「関門トンネル人道」 ☎:093-618-3141(北九州高速道路事務所)



レトロな建物群(旧大阪商船)

明治より国際貿易港として栄えた門司港。旧門司三井倶楽部や旧大阪商船、旧門司税関など当時の面影を残す建物が建ち並ぶ。門司港レトロ展望室からは関門海峡も一望できる。土産や雑貨店、スイーツや焼きカレー、地ビールなどの飲食店も充実!

☎ 093-321-4151 (門司港レトロ総合インフォメーション)

📍 JR 門司港駅周辺



九州鉄道記念館

本館は、九州初の鉄道会社「九州鉄道」の旧本社屋(1891年築)。歴代の実物車両や鉄道文化遺産の展示のほか、運転士気分ミニ鉄道の運転や運転シミュレーターなども体験できる!

☎ 093-322-1006

📍 JR 門司港駅より徒歩約3分

住:北九州市門司区清滝2-3-29 営:9:00~17:00(入館は16:30まで) 休:第2水曜(8月は除く)、7月は第2水曜 料:大人300円、中学生以下150円、4歳児未満無料



門司赤煉瓦ブレイス

1913年築、九州最初のビール工場(帝国麦酒)の建物群を活用した複合施設。ビールの歴史を学べる「門司麦酒煉瓦館」では後の旧サッポロビール九州工場のVR体験もできる。人気のレストランやカフェなどもある。

☎ 093-372-0962 (門司赤煉瓦倶楽部)

📍 JR 門司駅より徒歩3分

住:北九州市門司区大里本町3-11-1 料:大人100円、中学生以下50円(門司麦酒煉瓦館)

COLUMN

関門海峡ミュージアム:2019年9月リニューアルオープン!国内最大級のスクリーンでの大迫力の映像や多数の体験型演出で関門海峡の自然や歴史を楽しみながら体験できるミュージアム。関門海峡を一望できるレストランなども併設。



小倉城

城下町として栄えた
小倉のシンボル

AREA 02

小倉北・南

KOKURAKITA/MINAMI

北九州市の顔とも呼べるスポットが数多く集まる小倉。小倉北は都心でありながら城下町の風情が感じられ、小倉南では雄大な自然を満喫できる。

1602年に細川忠興公が築城。1837年に天守閣は焼失したが、1959年に市民の熱望により再建した。2019年3月、天守閣内の展示を大幅に入れ替え、リニューアルオープン。また、近くには「小倉城庭園」があり、礼法や茶道などの日本文化に触れることができる。

☎ 093-561-1210

📍 JR 小倉駅より徒歩約20分

住:北九州市小倉北区内2-1 営:9:00~18:00(4月~10月)、9:00~17:00(11月~3月)、入場は閉場の30分前まで 休:なし 料:大人350円、中学生200円、小学生100円

日本三大カルストの一つ。春の野焼き、夏の新緑、秋のススキ等、四季折々の景色が楽しめる。鍾乳洞での地底探検もおススメ。

☎ 093-452-2715 (平尾台自然の郷)

📍 JR 石原町駅より車約15分



旦過市場

大正から続く北九州の台所。約120店が並び、鮮魚や総菜、地元の伝統食「ぬか炊き」などが並ぶ。

☎ 093-521-4140

📍 北九州モノレール旦過駅より徒歩2分

住:北九州市小倉北区魚町4-2-18 営:10:00~18:00(店舗により異なる) 休:店舗により異なる

COLUMN

小倉織:江戸時代に名を馳せた綿織物。昭和初期に一度途絶えたが、その後復元・再生。美しく立体感のある縦織が特徴で、巾着などの小物は土産にも人気。

*写真は現代版小倉織「小倉 縦織」



平尾台

住:北九州市小倉南区平尾台1-1-1 平尾台自然の郷 営:9:00~17:00(3月~11月)、10:00~16:00(12月~2月) 休:火(祝日の場合翌日)、12/29~1/3(1/1は初日の出会) 料:無料



TOTO ミュージアム

日本の水まわりの発展を支えてきたTOTOの創業の精神や歴史などを紹介するミュージアム。人々の生活を変えてきた衛生陶器など、貴重な製品が展示されている。

☎ 093-951-2534

📍 JR 小倉駅よりバスで約15分、貴船町バス停下車徒歩約2分

住:北九州市小倉北区中島2-1-1 営:10:00~17:00(入館は16:30まで) 休:月曜・夏期休暇・年末年始 料:無料



藍島・馬島

小倉都心から藍島まで、市営渡船で約35分のプチトリップ。のどかな島ではカワイイ猫がお出迎え。干潟には広大な岩礁が現れる景勝地も。釣りスポットとしても人気。

☎ 093-861-0961 (渡船事業所)

☎ 093-531-1712 (渡船事業所小倉分室)

📍 市営渡船小倉航路で馬島は約20分、藍島は約35分

料:(片道)小倉~藍島600円、小倉~馬島420円